

愛知県社会保険労務士会知多支部

令和8年度 通常支部会 議事録

令和8年4月14日午後3時より半田市市民交流センター ホールにて、令和8年度通常支部会を開催した。

式次第に則り、西方大作 副支部長の開会のことば、田中晴英 支部長の挨拶と続き、石川剛副支部長により出席会員数の確認が行われ、出席会員31名および委任状提出会員59名の合計90名となり、知多支部会員総数129名（令和8年4月1日現在）の過半数を満たしており、支部規約第17条により本通常支部会が有効に成立する旨が宣言された。

続いて、議長の選出について出席会員から「司会者一任」の声が出たところ、出席会員の多数の賛成を得、議長は和田英子 会員に決定した。なお、和田英子 会員はこれを受諾した。議事に先立ち、議事録署名人の選出について出席会員から「議長一任」の声が出たところ、出席会員の多数の賛成を得、議事録署名人として伊藤政則 会員および太田壽夫 会員の選任が承認された。その後、両会員いずれもこれを受諾し、直ちに議事に入った。

議事

議長は、議事である第1号議案および第2号議案の各議案を一括して上程し、その内容を説明した後に会員からの発言を受ける旨を述べた。

第1号議案 令和7年度事業報告 承認の件

田中晴英 支部長は、令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の事業報告について詳細な報告を行い、その承認を求めた。

第2号議案 令和7年度収支決算報告 承認の件

井上堅史 会計幹事は、令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の会計報告について詳細な報告を行い、その承認を求めた。

監査報告

水野重利 監査より令和7年度の事業報告ならびに収支決算報告について綿密に調査したところ、いずれも正確妥当であると認めた旨を報告した。

支部会は、別段の異議なく、本議案を承認した。

次に、議長は、第3号議案および第4号議案の各議案を一括して上程し、その内容を説明した後に会員からの発言を受ける旨を述べた。

第3号議案 令和8年度事業計画（案）承認の件

田中晴英 支部長は、令和8年度（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）の事業計画について詳細な説明を行い、その承認を求めた。

第4号議案 令和8年度収支予算（案）承認の件

井上堅史 会計幹事は、令和8年度（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）の会計予算について詳細な説明を行い、その承認を求めた。

議長は、会員からの発言を受ける旨を告げた。

中村和浩 会員より「令和8年度収支予算（案）について、消耗品費および印刷費については前年度実績が計上されていないこと、またペーパーレス化の観点から、今後はこれらの費用を削減する方向で検討してはどうか」との意見があった。

立野勇 会員より「令和8年度収支予算（案）について、会計が印刷を行う際の経費は計上されているか」の確認があった。

これに対し、井上堅史 会計幹事より、「実際には印刷を行っているが、研修費等の各科目の経費として計上している。消耗品費および印刷費については、予算設定上の意味合いもあるが、今後は実績を踏まえ、徐々に削減していくことも検討したい」との回答があった。

議長は、既に十分に審議を尽くしたと考えるため、これで質疑を終了した。議案の採決に入ったところ、多数の賛成を得、承認した。

第5号議案 代議員選出（案）の件

田中晴英 支部長は、新たに代議員8名の選任を行いたい旨を述べた後、本支部会資料記載の代議員候補者の審議を求めたところ、出席会員の大多数の賛成を得、よって代議員として新たに原案通り8名の選任を承認した。

第6号議案 その他

執行部および出席会員からの議事の提案がなく、以上をもって本支部会における全議案の審議を終了した。


議事終了後、来賓である愛知県社会保険労務士会 市川孝友 会長（代読秋野恭子副会長）、愛知県社会保険労務士政治連盟 富田謙 会長、半田労働基準監督署 浦本尚一 署長、半田公共職業安定所 岡本和恵 所長、日本年金機構半田年金事務所 五明芳弘 所長から祝辞をいただいた。

棚橋美保 副支部長が閉会のことばを述べ、令和8年度通常支部会の閉会を宣言した。

以上、議長並びに議事録署名人は下記に署名押印する。

令和8年4月14日

議長

和田英子 

署名人

伊藤政則 

署名人

太田壽夫 